




論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 高田俊輔
論文審査委員	主査 田中芳彦 
	副査 稲井哲一朗 
	副査 大星博明 
論文題目	Expression of toll-like receptor 4 in glomerular endothelial cells under diabetic conditions

(論文審査結果の要旨)

糖尿病性腎症は糖尿病による重篤な合併症である。高血糖環境下でいくつかの細胞において細菌の内毒素を認識する Toll 様受容体 4 (TLR4) の発現が亢進することが明らかとなっているが、糸球体血管内皮細胞については不明である。本論文は、I 型および II 型糖尿病モデル動物を用いて、高血糖がもたらす腎臓組織内における TLR4 発現を免疫組織学的手法などによって解析したものである。その結果、健常な腎臓においては TLR4 タンパク質の発現は認められないものの、高血糖環境下では糸球体血管内皮細胞にその発現を認めることを明らかにした。本研究は、糖尿病性腎症と糸球体血管内皮細胞における TLR4 タンパク質発現との関連性を示す内容であり、糖尿病性腎症の発症に関わる高血糖によって誘導される糸球体血管内皮細胞の TLR4 発現の重要性を示唆する価値のある研究である。

公開発表会においては、論文提出者は研究の背景、目的と実験手法、ならびに得られた結果と考察について明確に解説し、質疑応答では 3 名の論文審査委員からの多くの質問に対して適切に回答した。既に審査対象論文の研究を発展させて 2 報目の TLR2 に関する論文を発表しており、本論文提出者の今後の活躍が大いに期待される。

以上より、本論文を博士（歯学）の学位申請論文として適確で価値のあるものと評価し、審査結果を合格と判定した。